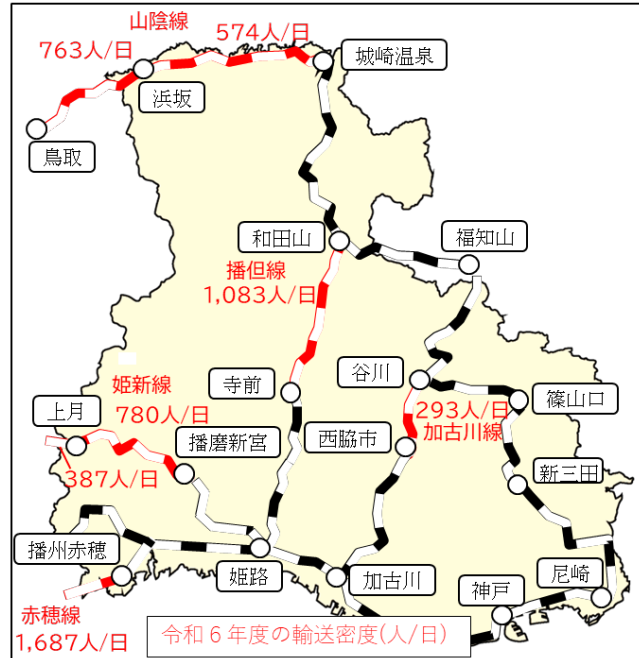


○協議会(RT)の開催経緯

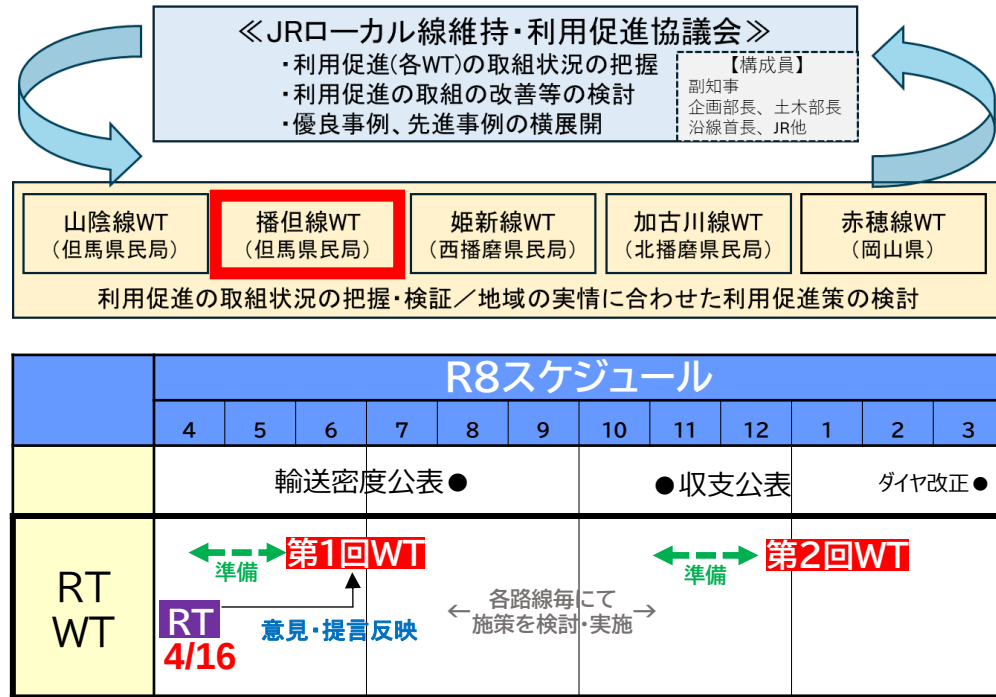
令和4年度	4月11日	JRが輸送密度2000人/日未満の収支公表
	同月 27日	知事定例会見にて「議論をする場」について発表
	6月24日	第1回 全県協議会(RT)が本庁で開催
	7月～8月	各路線でワーキングチーム(WT)が開催
	2月1日	協議会の開催(取りまとめ)、WTの継続設置
令和5年7月18日		協議会の開催、(各WT開催)
令和6年7月19日		〃
令和7年7月28日		〃 ※11月「赤穂線」が収支公表
令和8年4月16日		協議会の開催(赤穂線参画)

※路線毎のWTは年度内2回開催



▲赤色：対象の県内ローカル線(5路線7区間)

○体制



輸送密度		R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
赤穂線	播州赤穂～長船	2,178	1,677	1,634	1,726	1,746	1,687
山陰本線	城崎温泉～浜坂	693	506	606	721	574	574
	浜坂～鳥取	921	798	738	768	792	763
播但線	寺前～和田山	1,222	714	924	972	1,047	1,083
加古川線	西脇市～谷川	321	215	207	237	275	293
姫新線	播磨新宮～上月	932	750	774	822	813	780
	上月～津山	413	346	358	386	401	387

令和8年度 JRローカル線維持・利用促進協議会(RT)資料より抜粋

JRローカル線の必要性

JRローカル線は、次の観点から必要不可欠な社会基盤である。

- ① 通勤、通学、通院、買い物など地域住民の暮らしに欠かせない
- ② 観光など交流人口の拡大においても必要不可欠
- ③ 災害時のリダンダンシー機能の確保

播但線 利用促進の取組

現状・課題(路線の特性)

- 姫路市の至近距離にありながら、通勤通学等の日常活動における地理的優位性を生かし切れていない
- 速達性、快適性に課題があり、列車を積極的に選択する要因に乏しい
- 日常利用・観光利用を促す交通事業者の連携が不十分である
- 国土の骨格をなす重要路線でありながら、国の関与に乏しい

利用促進策の方向性

利用促進策として次の5つの項目に取組む。これらの取組を進めるにあたっては、WTを継続するとともに、寺前駅以南の市町との施策連携を図り、取組ごとの役割分担等の詳細を検討・協議する。また、具体化する取組についてはPDCAサイクルを回しながら、その実効性を高め、国に対して播但線の維持・活性化への積極的な関与を求めていく。

- (1) 幅広い世代の積極的な日常利用を促す取組の推進
- (2) 駅周辺の利活用やコミュニティの場の創出等、活性化方策の検討及び実施
- (3) 観光客の移動手段や観光PRなど利便性向上策の検討及び実施
- (4) 兵庫DCや大阪・関西万博を契機とした観光利用者数の増加に向けた取組の推進
- (5) 地域の発展にも繋がる地域公共交通体系の構築

4 目標

目標年次

2027(令和9)年度(5年後)

目標値

輸送密度:2,000人／日

個別目標

乗車人数:人／日

駅名		寺前	長谷	生野	新井	青倉	竹田	和田山
目標値		760	100	590	270	100	230	1,040
参考	1997(H9)実績	757	103	585	272	100	227	1,043
	2019(R1)実績	372	17	247	120	66	152	639

備考: 輸送密度 1997(H9)年度: 2,176人／日 2019年度(R1): 1,222人／日

2025(R7)実績	321	12	165	101	36	119	544
------------	-----	----	-----	-----	----	-----	-----

輸送密度 2024(R6)年度: 1083人／日

(1) 幅広い世代の積極的な日常利用を促す取組の推進

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
定期券や特急料金購入補助・学生支援	定期券等の購入助成・学生の通学支援 (沿線自治体の統一実施)	○	○		[神河町]特急はまかぜ利用促進補助金 JR播但線利用促進補助金 遠距離通勤・通学等補助金 [朝来市]特急はまかぜ利用促進補助金 特急利用者専用パークアンドライト JR播但線団体利用促進補助金 駅周辺駐車場利用料金補助金制度 公共交通通勤利用助成金
駅活性化事業補助	地域団体の取組み支援	○			[但馬県民局・各市町] 駅周辺活性化イベント事業(R5～R7)
住民の列車利用への意識醸成 (モビリティマネジメント)	・列車利用を想定した会議やイベント実施 ・体験乗車	○			[朝来市]環境フェスタへの出展 ゆめいくプロジェクト 公共交通ワークショップ 通勤ウィーク(～R6) [播但線鉄道整備・利用促進協議会] ガジロウが行く！播但線の旅 [但馬地域鉄道利便性向上対策協議会] 但馬地域公共交通フォーラム(R8) 山陰本線・播但線フォトコンテスト(R8)
住民調査	住民の意見の集約・把握	○			[朝来市]公共交通アンケート(R5) [JR]ご利用実態調査(R7) [但馬県民局] 「兵庫のゆたかさ指標」県民意識調査(R8)
限定切符等の販売	鉄道ファンによる利用促進		○	○	[中播磨県民センター] 播但線駅カードの作成 ※条件達成で無償配布

(2) 駅周辺の利活用やコミュニティの場の創出等、活性化方策の検討及び実施

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
駅周辺の再開発	市街化調整区域の見直し			○	
駅周辺の環境整備	道路の舗装、駐車場・駐輪場の整備	○	○		[朝来市]JR竹田駅駐輪場屋根設置工事(R5) JR梁瀬駅自転車等駐車場整備(R7) JR生野駅東口待合室改修事業 JR和田山駅周辺整備事業 [神河町]長谷駅連絡道路塗装修繕工事(R5) ガーマンホール設置事業(~R5)
駅舎の装飾	LED装飾や作品の展示	○			[生野高校] 高校生によるJR 生野駅ブランディング 事業(R7)
駅前でのイベント	キッチンカー誘致、賑わい創出など	○	○		[長谷地区の振興を考える会] 長谷駅利用促進事業 (ホタル祭り、長谷駅前納涼祭り、紅葉ウォーキング) [生野高校] 高校生が考える生野駅活性化企画(R5) [寺前駅前銀座商店会] JR 寺前駅利用促進イベント事業(~R7) [NPO 法人あさご創生プロジェクト] 地域の魅力を伝える「ご当地ガチャ」販売体制構築事業(R6)
駅への愛称付加	地域資源と繋がる名称の付加			○	

(3) 観光客の移動手段や観光PRなど利便性向上策の検討及び実施

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
ICカードの導入 IC導入駅の拡大 キャッシュ決済	・駅周辺のICOCA利用施設の拡大 ・ICOCA利用促進の取組 ・キャッシュ決済の検討 ・路線バスとの併用使用	○	○	○	[全但バス] R9年度運用に向けて、キャッシュ決済を行うための共通サーバを整備中 [JR]寺前～和田山駅:特急停車駅に設置
インバウンド旅客への対応	・多国語でのアナウンス及び案内板設置 ・JRWEST PASSとバス交通等の連携	○	○		
新型車両の導入(高速化・直通化・水素車両等)	更新時期を踏まえた検討	○	○	○	[山陰本線・福知山線鉄道整備・利用促進協議会、北兵庫鉄道整備・利用促進協議会] JRへ引き続き要望
特急料金見直し	・期間を限定したチケット特急券の設定 ・実証実験の実施		○		[JR] 大学・各種イベント等でチケット利用の説明会を開催 「乗ってからも買える」チケットサービス(特急こうのとり)(R6)

(4) 兵庫DCや大阪・関西万博を契機とした観光利用者数の増加に向けた取組の推進

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
列車を活用したイベントの開催	ラッピング列車や特別列車の運行		○		[神河町] 特急はまかぜで行く城崎温泉日帰りツアー(R7) [長谷地区の振興を考える会] 長谷駅利用促進事業 (長谷駅快速列車全停記念日乗車) [但馬県民局] フィールドパビリオンデジタルスタンプラリー(R7) [但馬県民局・中播磨県民センター] 播但貫く、周遊型・謎解きスタンプラリー(R8) [日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」推進協議会] 日本遺産「銀の馬車道・鉱石の道」サイクルトレイン(~R6) [但馬地域鉄道利便性向上対策協議会] ひょうこと巡る山陰線・播但線の旅(R6) [兵庫県・鳥取県・岡山県] JR0-加線デジタルスタンプラリー(R5) [JR] 兵庫DCを契機としたイベント列車(R5) 「ふるさとの光」発見プロジェクト(R6) 週末開催！西日本じまん市(R7) 観光列車「はなあかり」 臨時特急「かにカニはまかぜ」
駅前等で公共交通を使ったイベント開催(公共交通の利用を促進)	地域の魅力の再発見や魅力発信イベント	○			

(5) 地域の発展にも繋がる地域公共交通体系の構築

提案された取組	取組内容	具現化の時期			R8までの主な取組
		短期	中期	長期	
二次交通の充実・WESTERの活用	・各市町スポットをWESTERへの情報集約 ・二次アクセスを整備し、見える化 ・デマンド型タクシーの実証運行	○	○		[神河町]駅前カーシェア事業(～R6) [朝来市]デマンド型乗合交通「あさGO」 市公共交通情報誌「あさごね」 [但馬県民局] 但馬観光の将来を見据えた地域内周遊の促進(～R7) [兵庫県但馬・鳥取県東部地域の交通・観光連携協議会]レンタサイクル利用補助事業 [但馬観光協議会] 但馬観光周遊バス「たじまわる」 [JR]WESTERへの情報集約(～R7) 利用促進リーフレット(R7) 西Navi
二次アクセスの整備	カーシェアリングやレンタカー等の整備		○		
・交通連合(交通合議体) ・列車バスの併用きっぷ・増便実証実験	交通連合に向けた「相互利用の併用乗車券」	○	○		[但馬地域鉄道利便性向上対策協議会] 但馬地域公共交通勉強会(R7)